

やさしいと 希望と 生きる力と

出演者
カズン(古賀いずみ 漆戸啓)

東北地方高校生選抜5名

金悠里
青森明の星高等学校

地切まり
八戸聖ウルスラ学院高等学校

葛原寛
常盤木学園高等学校

松崎ひかる
山形県立山形北高等学校

渡邊侑美
郡山女子大学附属高等学校

被爆ピアノ・コンサート —未来への伝言—

2014年7月23日(水)

公演 18:00 ~ 19:30 開場 17:30 ~

東北芸術工科大学

水上能楽堂「伝統館」雨天時:本館201講義室

市民公開講座

「音楽を通しての平和活動とワークショップ&被爆ピアノ」

講師:カズン&矢川光則(ピアノ調律師)

7月22日(火) 3b時限 12:30-13:50 / 6時限 17:10-18:30

会場:東北芸術工科大学 本館201講義室

※ **入場無料** ピアノコンサートおよび市民公開講座への参加は、事前のお申込みが必要です。詳しくは裏面に。

◆主催・お問合せ・申込先:

東北芸術工科大学・京都造形芸術大学 共同研究機関「文明哲学研究所」

〒990-9530 山形市上桜田3-4-5 TEL:023-627-2177 FAX:023-627-2360

E-mail: iphv@aga.tuad.ac.jp

URL: <http://www.kyoto-art.ac.jp/iphv/>



INSTITUTE OF PHILOSOPHY & HUMAN VALUES

文明哲学研究所

被爆ピアノ (使用：ミサコのピアノ) とは

1945年のヒロシマ、爆心地から1.8kmの民家で被爆したピアノ。

被爆当時のままであるが演奏ができるように修復されコンサートで使用されている。

ごあいさつ

広島、長崎への原爆投下からあと1年で70年になります。

そして、3年前の東日本大震災に伴う福島第1原子力発電所の^{シビアアクシデント}過酷事故は、未だに何の解決をみないまま事故は依然として進行中だといえます。多くの犠牲と甚大な被災を与え、人々から愛する人や故郷さえ奪う原子力は、現代において“文明の悪魔”といわざるをえません。

文明哲学研究所では、いま復興しつつある東北の各地への支援の1つとして、被爆ピアノコンサートを開催いたします。

この被爆ピアノから流れ出る美しい旋律をみなさまとともに共感し合いながら、生きとし生きるこの生命の壮大な繋がりを実感していただきたいと思います。

そして、宇宙の神秘と地球の偉大さ、生命の尊さを味わっていただき、深い悲しみや苦悩から立ち上がる契機にしていだければ、と思っています。

東日本大震災で被災された人たちの未曾有の悲しみを、わたしたち日本国民全体の悲しみとし、これからも復興支援のために微力を尽くして参ります。

文明哲学研究所・所長 井原甲二

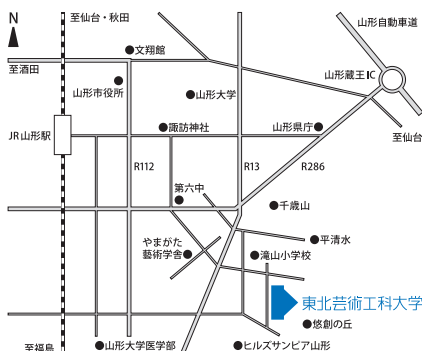
■被爆ピアノ所有者プロフィール：矢川光則 (Mitsunori Yagawa)

ピアノ調律師。被爆二世。

1952年、広島市生まれ。1972年、浜松市河合楽器ピアノ調律技術者養成所卒、河合楽器製作所入社。1993年、ヤガワ楽器調律センター設立。1995年、矢川ピアノ工房設立。1996年、環境保全の一貫として不用になったピアノを再生し国内の施設やアジア、アフリカに贈る活動をはじめ、2003年にはピアノ贈呈台数が115台となる。2001年より毎年8月6日に被爆アオギリの前(広島平和記念公園)でコンサートを開催。2005年に、被爆した「ミサコのピアノ」を所有者より託される。その後被爆ピアノ全国巡演コンサートをはじめ、現在まで1000ヶ所以上で実施。2010年9月には、はじめて海を越えニューヨークでコンサートを開催。2003年、広島市民表彰(市民賞)受賞。2006年、日本善行会賞(内閣府所管)受賞。2012年、国際文化交流奨励賞受賞。

■出演者プロフィール：カズン(Cousin)

古賀いずみ&漆戸啓(Izumi Koga & Hiroshi Urushido)による従姉弟同士のポップスデュオ。ウガンダ共和国親善大使。UN Women(国連女性機関)さくら親善大使。JICA「なんとかしなきゃ!プロジェクト」著名人メンバー。1995年、SONYからデビュー。3枚目のシングル『冬のファンタジー』(サッポロビール「冬物語」CM曲)が70万枚の大ヒット。その後、『ひまわり』が国連ボランティア国際年のサポートソングとして起用。作詞作曲を担う漆戸啓は、岩崎良美、天童よしみ、山下智久(山P)他著名アーティストへの楽曲提供やドキュメンタリー映画『ノーモア広島ノーモア長崎』、東日本大震災ドキュメンタリー映画『ネバーフォゲット・ネバーギブアップ』等で音楽を担当。「平和」への思いを込めてつくられた『僕が君から借りたもの』や『wave』などの代表作は、広島をはじめ日本各地の小学校中心に合唱曲として歌われ、その波動はアジア・アフリカにも広がっている。



【アクセス】

JR山形駅東口バス停5番乗り場から「東北芸術工科大学前ゆき」約20分
山形駅よりタクシー15~20分

※講座および公演当日は駐車スペースが限られておりますので、公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。



◆コンサートおよび市民公開講座のお申し込み方法:お申し込みは、**FAX**または、**メール**にて受付けております。メールの場合は iphv@aga.tuad.ac.jp に下記の内容をご記入の上、お申込みください。
※尚、会場の都合上、定員(先着順)になり次第、締切らせて頂きますので、ご了承ください。

参加希望イベント	※参加希望イベントを○で囲ってください。 ①: 7/22(火)12:30~ 市民公開講座 ②: 7/22(火)17:10~ 市民公開講座 ③: 7/23(水)18:00~ ピアノコンサート		
氏名(必須)	フリガナ	連絡先(必須)	※中止など緊急連絡に対応できる携帯電話などの連絡先
学籍番号(芸工大学生のみ)		返信可能なFAX番号またはメールアドレス(必須)	
在住市町村名(必須)		所属(任意)	

FAXでお申し込みの場合、上記の内容をご記入の上、このまま送信してください。

※いただいた個人情報、本事業以外の目的には使用しません。

東北芸術工科大学「文明哲学研究所」

FAX番号: 023-627-2360